

# 平成 18 年 死亡 災害 発生 状況

沖縄労働局

番号	場所	型 別	起因物別	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	性別	発注者別	発生状況
1	中部	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	上下水道 工事業	1月中旬	40代	1～9	男	地方公	給水管取替工事に於いて、掘削溝(深さ1m、幅0.5m、延長5m)内で被災者が作業していたところ、溝手前に位置していたドラグショベル(0.3m <sup>3</sup> )が土砂搬出用のトラック(2t)の荷台にバケットを掛けていたために、発進したトラックに引きずられて動き、逃げ遅れた被災者が当該ドラグショベルの下敷きになった。
2	北部	飛来、落下	玉掛用具	橋梁建設 工事業	1月下旬	30代	10～29	男	地方公	橋梁下部工事に於いて、地下約12mの場所で深礎杭の中間帯鉄筋組立作業中、移動式クレーンで束ねた鉄筋(長さ約5.7m、総数42本、重量約1.2t)を降ろす際、玉掛用具が破損し、約10mの高さから当該鉄筋が落下し、地下で作業していた被災者に当たった。
3	南部	墜落、転落	建築物、構築物	橋梁建設 工事業	2月上旬	30代	1～9	男	国	高架橋高欄設置工事に於いて、欄干の固定ボルトの点検作業中、橋梁のジョイント設置予定箇所の開口部(幅50cm)から約12m下の地面に墜落した。
4	南部	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	警備業	2月下旬	50代	50～59	男		マンション新築工事現場の夜間常駐警備中、現場近くの国道を横断していたところタクシーに撥ねられた。
5	離島	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	ハイヤー・ タクシー業	3月上旬	50代	30～49	男		タクシー乗務中、対向車線を超えて電柱に激突した。
6	中部	墜落、転落	立木等	鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋建 築工事業	5月上旬	60代	1～9	男		木の上で枝の伐採作業中、4.9m下の地面に墜落した。
7	中部	高温・低温の 物との接触	高温・低温環境	その他の 土木工 事業	7月下旬	30代	1～9	男	民間	よう壁工事の補助作業として鉄筋等の資材運搬作業を行っていたところ、気分が悪くなり日陰で休憩していたものの、症状が悪化し救急車で搬送されたが、熱中症のため翌日死亡した。
8	中部	交通事故 (道路)	乗用車、バス、 バイク	その他の 土木工 事業	8月中旬	50代	10～29	男	地方公	市道の草刈作業中、規制車(軽トラック)に乗り込もうとしたところ、後方から走行してきた乗用車に撥ねられた。
9	南部	激突され	掘削用機械	鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋建 築工事業	9月上旬	60代	1～9	男	民間	畜舎建設工事現場において、ドラグショベルを用途外で使用し重量1tのコンクリートブロックを吊り上げ旋回中にブロックが揺れて被災者を激突した。
10	中部	崩壊、倒壊	建築物、構築物	鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋建 築工事業	9月下旬	60代	1～9	男	民間	住宅改装工事現場において、コンクリート壁に繋がっている鉄筋を切断したところ、壁が倒壊し鉄筋が被災者の首にあたり死亡した。
11	南部	はさまれ、巻き込まれ	トラック	その他の 土木工 事業	9月下旬	30代	40～49	男	国	国道上において、路側面の除草作業中、刈り取った草を機械式ごみ収集車(パッカー車)投入口から積み込む作業を行っていたところ、機械式ごみ収集車(パッカー車)の回転板に頸部を挟まれた。
12	南部	崩壊、倒壊	作業床、歩み板	鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋建 築工事業	11月上旬	50代	10～29	男	民間	作業構台の高さ14mの床上において、型枠材(パイプサポート等、約1t)を集積していたところ、当該作業構台が崩壊して床上の労働者2名が落下し、1名が死亡、1名が重傷を負った。
13	中部	はさまれ、巻き込まれ	移動式クレーン	重電機 製造業	12月中旬	30代	60～70	男	民間	トラックの荷台に積んでいた発電機を船に積み込むため、移動式クレーンを待っていたところ、その移動式クレーンがスロープを移動中に制動装置が作動せず、当該スロープ上にいた被災者を轢いた。
14	中部	はさまれ、巻き込まれ	その他の装置、 設備	その他の 廃棄物 処理業	12月中旬	20代	10～29	男	民間	ゴミ焼却場の集じん器の点検作業において、集じん器内のスクレーパー(集じん器のホッパー内壁に設けられ、角度90度で回転往復運動し壁面に付着した灰を掻き落とすもの)と点検口の端に首を挟まれたもの。